

特別成果加算(不処分)請求書 <少年> (書式4-A① 2024.4月版)

弁護士 _____ (登録番号 _____) 提出日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

事件番号: _____ 年(少)第 _____ 号 少年名: _____

下記の事由がありましたので、特別成果加算(不処分)報酬を請求します。

<少年事件> 意見書など、送致事実を争ったことを疎明する資料を添付。

以下のチェックボックスのうち、該当するものにはすべてチェックを入れてください。
特別成果加算の支給には、下記の要件①②③全てを満たす必要があります。

全部 不 処 分	<input type="checkbox"/> ① 送致事実を争った。 (争った時期や内容等、詳細を以下に記載)
	詳細 ()
	<input type="checkbox"/> ② 送致事実の全部又は一部について、非行事実が認められなかった。 <input type="checkbox"/> ③ ②を理由として、保護処分につさない旨の決定がなされた。
一 部 不 処 分	<input type="checkbox"/> ① 送致事実を争った。 (争った時期や内容等、詳細を以下に記載)
	詳細 ()
	<input type="checkbox"/> ② 送致事実の一部について、非行事実が認められなかった。 <input type="checkbox"/> ③ ②を理由として、一部について、 決定主文において保護処分につさない旨の決定がなされた。
※送致事実中、不処分となった部分	